



社協HP

オレンジハート

社協だより



合言葉はなんだろう？

『ふくしのスローガン』

大募集！

南相馬市社会福祉協議会では、多くの方に「福祉」を身近に感じてもらう、市民参加による福祉のまちづくりを促進するために、「ふくしのスローガン」を募集します。

スローガンの内容は「社会福祉に関すること」。

・高齢者や障がい者・子どもたちの支援活動

・人の優しさで広がる「お互いの支え合いの輪(むくろ)」

・みんなの手でつくる「福祉のまちづくり活動」など…

これからの社会福祉活動の充実を図るための「合い言葉（キャッチフレーズ）」になるような内容のスローガンを自由に考えてください。

入賞された方には、賞状と記念品を贈呈します。

応募方法等、詳細については2ページをご覧ください。

たくさんのご応募お待ちしております！



「ふくしのスローガン」募集について

◆募集期間

平成30年5月1日(火)～
6月8日(金)まで

◆応募資格

・児童・生徒の部(中学生まで)
・大人の部(高校生以上)

◆応募方法

応募作品に氏名(ふりがな)、住所連絡先(郵便番号、住所電話番号)、職業(学校名)、年齢(学年)を明記のうえ、郵送、FAX、電子メールにて応募してください。

※応募作品は一人1点とし、未発表で自作のものに限ります。なお、応募作品は返却しません。(著作権は南相馬市社会福祉協議会に帰属します)

※学校やクラス単位等で応募される場合は、別途学校の住所連絡先(郵便番号、住所、電話番号)及び担当教員の氏名を明記のうえ、とりまとめてご応募ください。その際、応募者個人の住所連絡先の記入は必要ありません。
※応募に係る個人情報(氏名、市町村名、職業(学校名)、年齢(学年))は、選考、結果通知、発表等の広報を目的に利用いたします。

◆審査・表彰

応募作品の審査は主催者が選定した審査員により行います。最優秀賞1点、優秀賞5点程度を選考し、賞状と記念品を贈呈します。(各部門)

◆発表

入賞された方への通知については、個人で応募された場合は直接本人に、学校やクラス単位で応募された場合は学校長あてに通知します。

なお、入選作品は南相馬市社会福祉協議会に関する広報や各種イベント、本会ホームページ等にて作品、作者氏名、市町村名、職業(学校名)、年齢(学年)を掲載(紹介)します。

問い合わせ・応募先

- ◆郵送の場合
〒975-0011
原町区小川町322-1
南相馬市社会福祉協議会
「ふくしのスローガン募集」係
- ◆FAXの場合
(0244)24-1271
- ◆メールの場合
shakyo@m-somashakyo.or.jp
件名を「ふくしのスローガン」として下さい。
- ◆地域福祉課 (0244)24-3415

平成30年度

南相馬市社会福祉協議会会員の募集について

日頃より、社協事業に対しまして、格別のご支援・ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

本会は、「地域のだれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、多くの市民の皆さまや関係機関・団体などの参加をいただきながら地域福祉事業を実施しております。

少子高齢社会が進む本市においても、地域コミュニティの希薄化や介護保険をはじめ諸制度の改正などによる生活環境の変化に伴い「様々な生活のしづらさ」を抱える人々が増加しており、今後、本会や行政が地域の皆さまとともに取り組むべき課題が山積しております。

これらの事業は、寄付金、共同募金配分金や市民の皆さまからいただく社協会費により支えられて実施しています。

つきましては、事業推進のため、社協会員にご賛同いただきたく、特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆会費の種類
一般会員 500円
世帯 1,000円

◆特別会員
個人 1,000円

◆賛助会員
企業、団体、グループ 10,000円

◆問い合わせ先
☎(0244)44-5970 (小高区)
☎(0244)46-5354 (鹿島区)
☎(0244)24-3415 (原町区)

◆正社員：年500円以上
2,000円未満
◆特別社員：年2,000円以上
ご協力の金額が20,000円に達したときに、特別社員称号贈与通知書、特別社員章、陶器製門標が贈られます。
表彰後も継続してご協力いただきますようお願い申し上げます。

益々の「健康とご多幸を」お祈りいたします しあわせ金婚夫婦 表彰の申込みについて

福島県老人クラブ連合会及び福島民報社で実施している「しあわせ金婚表彰」の申し込みを受け付けします。

◆対象者
昭和43年に結婚し、金婚50年を迎えた夫婦。
前回までに手続きをしなかった金婚夫婦も受け付けします。(自己申告です)

◆受付期間
平成30年7月10日(火)まで

◆申込方法
ご夫婦の名前・年齢・住所・電話番号・結婚年月日等を所定用紙にご記入の上、お申し込みください。

所定用紙は、各区福祉サービスセンターにあります。

◆問い合わせ・申込先
地域福祉課
☎(0244)44-5970 (小高区)
☎(0244)46-5354 (鹿島区)
☎(0244)24-3415 (原町区)

◆問い合わせ・申込先
地域福祉課
☎(0244)44-5970 (小高区)
☎(0244)46-5354 (鹿島区)
☎(0244)24-3415 (原町区)

◆問い合わせ・申込先
地域福祉課
☎(0244)44-5970 (小高区)
☎(0244)46-5354 (鹿島区)
☎(0244)24-3415 (原町区)

保育サポーター養成講座 参加者募集

(南相馬市ファミリーサポートセンター)

南相馬市ファミリーサポートセンターでは、お子さんを預けたい「おねがい会員」と、お子さんを預かることのできる「まかせて会員」を募集しています。そこで、「まかせて会員」として活動するために、必要な保育サポーター養成講座を開催します。

ご参加、お待ちしております。

◆ 内容

保育に必要な知識を学び、保育サポーターの養成を目的とします。

※講座内容 ・子どもの世話と遊び
・保育の心について など

◆ 開催日

[平日3日間コース]

- ①平成30年6月13日(水) 午前9時40分～午後3時
- ②平成30年6月20日(水) 午前9時～午後3時
- ③平成30年6月27日(水) 午前10時～午後2時30分

[休日3日間コース]

- ①平成30年6月16日(土) 午前9時40分～午後3時
- ②平成30年6月23日(土) 午前10時～午後3時
- ③平成30年6月30日(土) 午前9時～午後2時30分

◆ 会場 原町区福祉会館 講座室・視聴覚室

◆ 対象 市内在住の20歳以上の方

◆ 参加費 無 料

◆ 締 切 平成30年6月8日(金)まで

◆ 問い合わせ・申込先

南相馬市ファミリーサポートセンター
おた
☎(0244)-26-5669 太田まで

地域で子育て応援!

『ファミリーサポートセンター事業』 をご利用ください

『ファミリーサポート事業』は子育てを援助してほしい方(おねがい会員)に、育児の援助のお手伝い出来る方(まかせて会員)を紹介し、相互の信頼と合意の上で、子ども(0歳～小学6年生まで)の一時預かり等の援助を行う事業です。

「おねがい会員」になりたい方

会員登録が必要です。入会申込書に必要事項を記入し、保護者の写真1枚を添えてお申込み下さい。申し込みは随時受け付けています。登録方法は、お問い合わせください。

◆ 対 象 市内に在住または勤務する、0歳～小学6年生までの子どもの保護者

◆ 会員登録 無料

「まかせて会員」は、こんなときに応援します。

- ・仕事や求職活動などで、子どもを一時預かってほしいとき
 - ・冠婚葬祭や保護者の通院、家族の介護などで子どもの世話ができないとき
 - ・入学式や学校行事などに参加するため、こどもを預かってほしいとき
 - ・買い物や美容院、友人との会食など、保護者がリフレッシュしたいとき
- ※宿泊や、お子さんが病気の際の保育は行っておりません。
※一時預かりは「まかせて会員」の自宅で行います。

◆ 援助活動日と料金(報酬)

- ・月～金(祝日、振替休日を除く)7時～19時
300円/30分
- ・上記以外の時間帯と土、日、祝日及び年末年始(12月29日～翌年1月3日まで)
350円/30分
- ・子どもと送迎等にかかる交通費(1km 20円)

◆ 問い合わせ・申込先

南相馬市ファミリーサポートセンター 事務局
(南相馬市社会福祉協議会 原町区小川町322-1
☎(0244)26-5669)

◆ 問い合わせ・申込先
鹿島区福祉サービスセンター
☎(0244)46-5354

◆ 締 切 平成30年5月31日(木)まで
※定員になり次第締め切ります。

◆ 参加費 子ども一人200円
(当日納入)

◆ 定 員 25組(50名程度)

◆ 対 象 市内在住の未就学児親子
(おじいさん・おばあさんも大歓迎)



◆ 日 時 平成30年6月12日(火)
午前9時50分～午前11時30分まで

◆ 場 所 鹿島保健センター

市内在住の未就学児親子を対象としたうんどう会を開催します。
お子さんやお孫さんと一緒に体を動かして、楽しい時間を過ごしてみませんか。
ご近所、ママ友、お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

元気っ子集まれ〜!
『なかよし親子うんどう会』
のお知らせ

南相馬市社会福祉協議会
子育て応援基金助成事業

昔あそびを楽しもう! (子どもニコニコ元気塾)

昔の遊び道具を使って、たくさんのお友達と楽しいひと時を過ごしましょう!

- ◆日時 平成30年6月30日(土)
午前10時～正午
- ◆場所 原町生涯学習センター
- ◆内容 お手玉やコマを使った昔あそび
- ◆参加費 1人100円(当日納入)
- ◆締切 平成30年6月22日(金)
- ◆問い合わせ・申込先
地域福祉課(原町区)
☎(0244)24-3415まで



サマーショートボランティアスクール 参加者募集!

学校の夏休み期間を利用した「サマーショートボランティアスクール」を開催します。

有意義な夏休みを過ごすために、参加してみませんか?

- ◆参加対象 市内の高校・中学校に在学する生徒
※市外の学校に通う高校生が、参加希望する場合もご相談ください。
- ◆期間 平成30年7月23日(月)～8月24日(金)までの期間で、1施設3日間の活動
- ◆活動先 市内の福祉施設など
- ◆参加費 無料
- ◆申込先 在学する学校の担当教諭まで
【平成30年6月8日(金)まで】
- ◆問い合わせ先 地域福祉課(原町区)
☎(0244)24-3415 佐々木まで

楽しく学んでみませんか?

手話入門教室のお知らせ

「やさしい 楽しい手話教室」を開催します。

この教室は初めての方でも簡単に手話の基本を楽しく学べる講座です。金曜日コースと土曜日コースの2コース開講します。ご参加お待ちしております。

日時

〈金曜日コース〉

平成30年6月8日～7月13日

(全6回)

毎週金曜日

午後7時～午後8時30分

〈土曜日コース〉

平成30年6月9日～7月14日

(全6回)

毎週土曜日

午後1時30分～午後3時まで

◆場所 原町区福祉会館

◆参加費 無料

◆締切 平成30年6月7日(木)まで

◆問い合わせ・申込先

地域福祉課(原町区)

☎(0244)24-3415 関場まで

平成30年 第二回「ひめそゆりの会」の開催について

失語症で生活のしづらさを抱えている方々の、相互の交流を目的に交流会を開催します。

失語症の方やそのご家族の方たちと交流できる、茶話会やリハビリ教室などのプログラムを準備しています。今回は習字と心が軽くなる楽しいゲームを実施する予定です。

日時

平成30年6月17日(日)午前10時～正午

◆場所 原町区福祉会館

◆参加費 一人100円(当日納入)

◆締切 平成30年6月8日(金)まで

◆問い合わせ・申込先

地域福祉課(原町区)

☎(0244)24-3415

村井・遠藤まで

自分と家族のため…

終活のすすめ講座

3月20日に「終活のすすめ講座」を開催し、111人が参加しました。

一般社団法人 終活カウンセラー協会代表理事・武藤頼朝氏を講師にお招きし、「終活のすすめ〜自分と家族のため〜」と題し、講演をいただきました。

自身の経験を踏まえ、なぜ終活の普及に励むのか、終活が必要となった時代背景、活動の意義など笑いを交えながら分かりやすく説明いただきました。

講演終盤には、色鮮やかな「マイウェイ(終活ノート)」が配布され、「終活」を進めたいと考

えている参加者からは「早速記入してみます」との声が挙がりました。



終活かあ〜

こんにちは！生活支援相談室です

サロンのお知らせ

民間借り上げ入居者を対象

- ◆日時 平成30年5月23日(水)
平成30年6月13日(水)
午後1時30分〜午後3時30分
- ◆会場 原町福祉会館
- ◆参加費 100円(初回無料)
- ◆問い合わせ先・申込先 生活支援相談室(原町担当)
☎0244-2615107

福島市等に避難されている方を対象

- ◆日時 平成30年5月23日(水)
午前9時30分〜午前11時30分
変わり種蒸しパン
- ◆会場 福島市保健福祉センター
4F 調理実習室

持ち物

- ◆参加費 無料
- ◆問い合わせ先・申込先 福島市社会福祉協議会
総務課地域福祉係
☎0244-5333-8881

郡山市等に避難されている方を対象

- ◆日時 平成30年6月6日(水)
午後1時30分〜午後3時30分
- ◆会場 バラ園見学

「茶話カフェRococo」

- ◆日時 平成30年6月20日(水)
午後1時30分〜午後3時30分
- ◆会場 郡山市総合福祉センター内3階
研修室2・3

会場

- ◆郡山市総合福祉センター内3階
研修室2・3
- ◆参加費 無料
- ◆問い合わせ先・申込先 郡山市社会福祉協議会
生活支援相談室
☎0244-9332-5311

小高区に帰還された方を対象

- ◆日時 平成30年6月13日(水)
平成30年6月20日(水)
平成30年6月27日(水)
午前10時〜正午
- ◆会場 小高保健福祉センター

小高保健福祉センター

- ◆参加費 100円
 - ◆問い合わせ先・申込先 生活支援相談室(小高担当)
☎0244-2615107
- ※送迎は今まで通り、東部は第2、中部は第3、西部は第4水曜日です。

知ってみよう！

ボランティヤ活動中

鹿島地区老人クラブ

- ①団体名…鹿島地区老人クラブ
- ②会長名…会長 沢田 忠徳
- ③会員数…829人

鹿島地区老人クラブは、鹿島区内の老人クラブ(17クラブ)で構成されています。老人クラブは、「健康・友愛・奉仕」をモットーに仲間同士で楽しく活動をしております。グラウンドゴルフやパークゴルフなど、健康づくり活動を行っているイメージが強いですが、各地域の神社や墓地の清掃活動を行うなどの奉仕活動も実施しています。また、真野川河川敷の花壇整備や児童との世代間交流活動も行っています。

現在、役員のみならず、会員の高齢化など様々な要因で、各行政区の老人クラブにおいて、存続の危機に陥っています。どこのクラブでも、会員募集中ですので、一緒に活動をしてみませんか？また、お住まいの地



花いっぱいにするべな

ありがとうございました

「まじろひろば」

《平成30年4月1日〜平成30年4月15日》

まじろひろばの掲載期間の変更について
 ※今後の「まじろひろば」の掲載期間を発行月の前月15日までとさせていただきます。

- 小高区**
- 【一般寄付】
 - 匿名 社会福祉のために
 - 広島市東区社会福祉協議会様 生もみじまんじゅうを南相馬支援として
 - 亀田 ハツ子様 (小屋木) マットレス等を社会福祉のために
- 鹿島区**
- 【遺志金】 (行政区)
 - 但野 克也様 (浮田) 故但野 靖男様ご遺志として
 - 郡 裕一朗様 (北海道) 故郡 一吉様ご遺志として
 - 【一般寄付】
 - 匿名 紙オムツを社会福祉のために
- 原町区**
- 【遺志金】 (行政区)
 - 中野目 美代子様 (馬場) 故中野目 教様ご遺志として
 - 中島 真一様 (上太田) 故中島タミ様ご遺志として
 - 【一般寄付】
 - 匿名 紙オムツを社会福祉のために
- 【お寄せいただいた「厚情は地域福祉活動に活用させて頂きます」**
- 太田 弘毅様 (北町二) 故太田 恭平様ご遺志として
 - 打田 恵子様 (上太田) 故打田 ハナイ様ご遺志として
 - 江畑 和美様 (馬場) 故江畑 アサ様ご遺志として
 - 岡崎 正清様 (雲ヶ原) 故岡崎 ヒロ子様ご遺志として
 - 志賀 祥民様 (馬場) 故志賀 久子様ご遺志として
 - 篠原 教夫様 (馬場) 故境 敏光様ご遺志として
- 【一般寄付】**
- ペンションJamoo 武井 晋司様 (山梨県) 社会福祉のために
 - 笹口 清様 (東京都) 南相馬市復興支援金として
 - 府中緊急派遣村 村長 松野 哲二様 (東京都) 郵送カンパを復興支援として
 - 引地 弘子様 (仲町三) 紙オムツを社会福祉のために
 - 小林 キミヨ様 (西町) ふくろうマスコットを社会福祉のために

ボランティアグループ ひまわり会 (鹿島区)



バザーの様子

昭和42年に設立後、約50年にわたり、高齢者や社会的弱者の生きがいや手助けを主たる目標として活動しています。年に数回バザーを開き、長年にわたり、その収入の一部を社会福祉のためにご寄付いただいております。

今回は、第25回万葉の里かしま春まつりにおいて、開催したバザーの益金をご寄付いただきました。

寄付金は地域福祉活動推進事業や、高齢者や障がい者の交流事業などに活用させていただきます。

無料法律相談会

◆期日・会場
 平成30年6月8日(金)
 原町区福祉会館 相談室
 午後1時30分〜
 午後4時30分

◆予約問い合わせ先
 サポートセンター希望 (鹿島区)
 ☎(0244)26-8246

認知症相談会

◆期日・会場
 平成30年6月11日(月)
 原町区福祉会館 講座室
 午後1時30分〜
 午後3時30分

◆問い合わせ先
 認知症の人と家族の会
 ☎(0244)23-4519
 荒まで

こころの健康相談

◆日時
 平成30年5月26日(土)
 午後2時から
 午後4時まで(原則予約制)

◆場所
 鹿島区社会福祉センター
 むつみ荘

◆相談員
 堀 有伸 医師

◆予約問い合わせ先
 鹿島区福祉サービスセンター
 ☎(0244)46-5354

わがわが

〜編集後記〜
 5月になり、新年度が始まって一ヶ月半が過ぎました。4月は入学・就職・異動等があり、環境の変化があった方も多いと思います。私も今年度から異動となり、4月からは新しい部署で仕事をしています。ゴールデンウィークが明け、5月も半ばになり、そろそろ疲れが出てくる頃ではないでしょうか。疲れをとるには休息が一番！ということで、私はよく食べてよく寝るようにしています。疲れをとる方法は人それぞれだと思いますが、趣味に没頭するもよし、ボランティア活動をするもよし、自分に合った方法で疲れをとってリフレッシュし、体調を崩さず元気に過ごしたいですね。(M.S)